

産学一体のまちづくりへ

東京都市大学 都市生活学部との連携プログラム始動

2025年6月6日

一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメント

株式会社世界貿易センタービルディング（本社：東京都港区、代表取締役社長 宮崎親男、以下WTC）および株式会社貿易ビルサービス（本社：東京都港区、代表取締役社長 宮崎親男）が運営する、一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメント（以下、「当法人」）は、東京都市大学 都市生活学部との産学連携プログラムを本年度も実施します。

今年度は、より実践的な学びと地域課題へのアプローチを実現するため、メンター制度を新たに導入し、"産学一体"でのまちづくり提案に取り組んでまいります。



2025年度のプロジェクトメンバー

大学生の視点を、まちづくりに活かす取り組みへと進化した連携プロジェクト

東京都市大学 都市生活学部とのつながりは、もともと2018年から始まりました。まずは学生自身が浜松町芝大門エリアを知り、そしてその気づきや視点を伝えることを目的とした「[浜松町駅西口地区まちづくりNews](#)」を運営。21年までに計10回、浜松町西口地区の再開発の進捗

を伝えるとともに、学生の視点で感じた浜松町の魅力やおすすめスポットを紹介してきました。

2022年度より、浜松町を舞台に若い世代の視点を取り入れたまちづくりに活かすべく、提案型の授業プランへと進化し、連携に取り組んでいます。

2024年度の取り組み

- ・ [企業×大学×まち。旧芝離宮を舞台に見えた共創のかたち～大学生とともに考える、浜松町の新しい未来～](#)

2023年度の取り組み

- ・ [大学と企業の連携プロジェクト芝生広場を舞台に考える、全世代が訪れる「新時代の浜松町」](#)
- ・ [大学と企業の連携プロジェクト芝生広場から魅力を発信、浜松町を世界に誇る文化創造の街にー](#)

2022年度の取り組み

- ・ [大学と企業の連携プロジェクト観光拠点としての浜松町の未来を描くー](#)
- ・ [大学と企業の連携プロジェクト観光拠点としての浜松町の未来を描く2ー](#)

※各記事は、noteチャンネル：[Hamamatsucho Life Magazine](#)にて公開中

まちづくりの第一線で活躍するメンターとともに、産学一体で課題解決に取り組む

今年度も、これまでと同様のプログラムをベースとしながら、学生にとってより実践的な体験を提供し、浜松町のまちづくりに実際に活かされるようなアイデア創出につなげるため、メンター制度を導入します。メンターには、WTCの社員などまちづくりの現場に携わるメンバーが参画し、学生の視点や提案をもとに、"産学一体"となってまちづくりの課題に取り組んでまいります。また、最終プレゼンの場には実際に事業を担うステークホルダーも招聘し、学生のプランに対して現場の視点から直接フィードバックを受けられる機会とすることで、まちづくりの現場とつながる貴重な学びの場を提供します。



今年度のキックオフ授業の様子

東京都市大学 副学長 都市生活学部 教授 坂井文

浜松町芝大門エリアのまちづくりに、都市生活学部のエリアマネジメント研究室とマーケティング研究室の学生が継続的に関わり、これまでにまちづくりニュースの作成や現在の提案型プロジェクト実施の機会をいただきました。多くの学生にとって初めて訪れるこのエリアについて、調べた知識や歩いて得た気づき、また関係者の方々へのヒアリングをもとに提案する機会は、学生にとって貴重な実体験になっています。学生による提案が、浜松町芝大門エリアの持続可能なまちづくりに寄与することを願いつつ、貴重な機会を得た学生が、今後の浜松町芝大門エリア、さらには広く日本のまちづくり・まち育てに寄与する人材となることを期待しています。

研究室HP : <https://www.comm.tcu.ac.jp/sakai-lab/index.html>

東京都市大学 都市生活学部 准教授 北見幸一

連携当初より参加させていただいておりますマーケティング研究室を主宰しております北見です。坂井先生の主宰するエリアマネジメント研究室はもちろんのこと、マーケティング研究室の狙いはずばり「エリアの価値向上」です。ニーズのないところには、価値向上は期待できません、学生の新しい価値を高める提案に期待したいところです。これまで以上に価値提案が求められると思います。ぜひよいアイデアをエリアの新しい価値にしてほしいです。

研究室HP : <https://kitamilab.tokyo/>

一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメント 代表理事 鈴木達人

浜松町芝大門エリアは、歴史・文化・交通といった多様な価値が交差する場所です。こうしたまちのポテンシャルを、この連携を通じて再発見し、未来志向で活かしていくことは、地域にとっても非常に重要です。今回は、学生と当法人の社員がともに学び合い、まちの課題に向き合う関係を築くことを目指して、メンター制度を導入しました。産学連携をより実践的なかたちへと深化させ、多様な立場からこのまちに関わる人々が、浜松町芝大門エリアの魅力や可能性を主体的に感じ取れるような取り組みのひとつとして、今後も発展させてまいります。

【一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメントについて】

株式会社世界貿易センタービルディング（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮崎 親男）および株式会社貿易ビルサービス（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮崎 親男）が、浜松町駅西口開発計画のエリアマネジメント活動を推進するため、2023年4月3日に設立。浜松町駅を中心とした浜松町芝大門エリアにて地域の町会、企業、商店会と連携し、賑わいの創出や環境対策、情報発信を通じて、より良いまちづくりを推進しています。地域の課題を捉え、地域全体でその解決に向けた取り組みを進める「エリアプロデュース」の視点を持ちながら、まちの一員として浜松町芝大門エリアの価値の更なる向上を目指します。

【株式会社世界貿易センタービルディングについて】

株式会社世界貿易センタービルディングは、1964年の創業以来、浜松町の玄関口に位置し、地域とともにまちの発展を支えてきました。私たちは、「ひとをつなぐ、まちをつなぐ」というスローガンのもと、浜松町の地に新たな価値を創出し続けています。

私たちは、浜松町という土地の歴史や文化、自然環境、交通結節点としての特性を大切にしながら、エリア全体の価値を高める都市再開発を推進しています。その実現に向け、周辺地域の企業や行政、住民の皆さまと対話を重ね、共に浜松町の魅力を育んでいくことを大切にしています。

まちの一員として、単なる開発事業者にとどまらず、この地に関わるすべての人にとって誇れる場所を目指して。私たちは、これからも人と人、まちとまちの結び目となり、地域とともに未来を築いてまいります。

公式HP：<https://www.wtcbldg.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人浜松町芝大門エリアマネジメント事務局

住所：東京都港区浜松町二丁目4番1号

電話番号：03-3435-3737（株式会社世界貿易センタービルディングまちづくり推進部内）